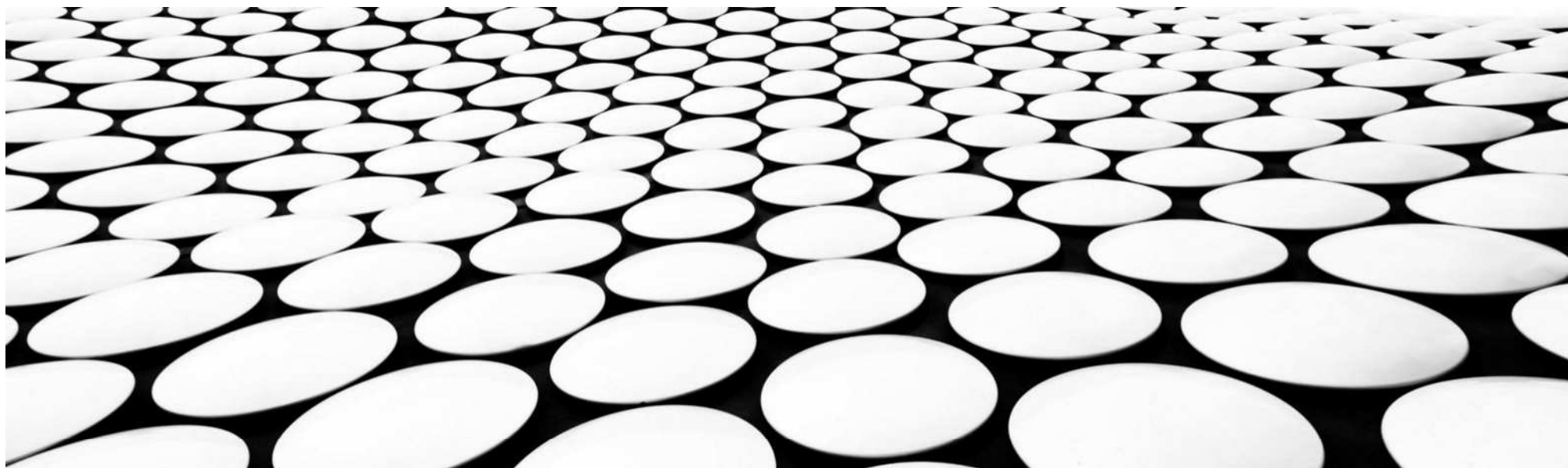


地域イノベーションの重要性

西村訓弘

Norihiro Nishimura



私の経歴

学歴

- 1983年 三重県立宇治山田高等学校 卒業
- 1987年 筑波大学農林学類生物応用化学主専攻 卒業
- 1995年 博士（農学・筑波大学） 授与

経歴 *産業界でのキャリア（1987年から2004年までの17年間）

- 1987年 株式会社神戸製鋼所生物研究所・研究員
- 1996年 Pall Corporation (米国) / 日本ポール株式会社・研究員
- 1998年 日本グラクソ株式会社遺伝子研究部・研究員
- 1999年 株式会社ラボ ジェネティックラボ事業部・主任研究員
- 2000年 株式会社ジェネティックラボ・主任研究員
- 2002年 株式会社ジェネティックラボ・代表取締役社長

*アカデミアでのキャリア（2004年から）

- 2004年 三重大学医学部産学連携医学研究推進機構・特命教授
- 2006年 三重大学大学院医学系研究科・教授
- 2009年 三重大学・学長補佐（社会連携担当）
- 2013年 三重大学・副学長（社会連携担当）
- 2016年 三重大学大学院地域イノベーション学研究科・教授 *現職
- 2020年 宇都宮大学学術・教授（クロスアポイントメント制兼務） *現職

私の出身地 南島町（現南伊勢町）



北海道大学との連携で創業した国立大学発ベンチャー第1号である株式会社ジェネティックラボの事業立ち上げを行った。（2000年7月1日）



日本政府が進める地方創生について

日本政府が取り組む「地方創生」

東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的として、2014年9月3日の第2次安倍改造内閣発足後の総理大臣記者会見で発表された一連の政策を「地方創生」と呼ぶ。

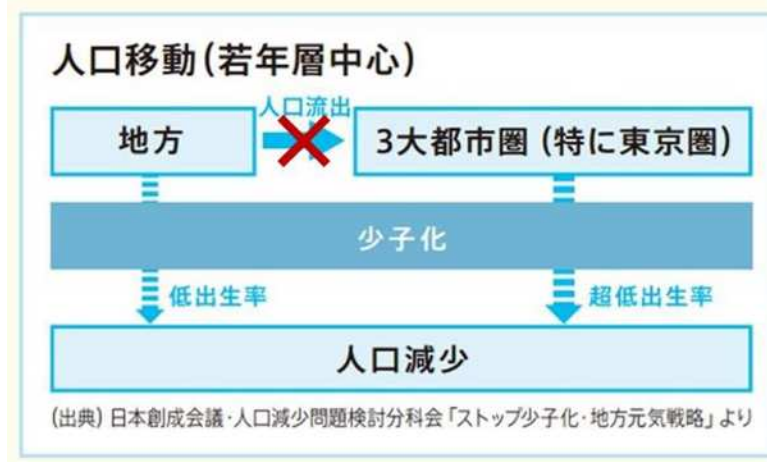
地方創生の意義

地方創生が実現すれば**地方が先行して若返る。**



地方創生を実現することで**新たな日本の姿を創造する**

まち・ひと・しごと創生のための考え方



内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局HPから引用

三重県での南北格差

三重県の地勢に基づく産業特性



北部地域は、自動車、電機等の大手企業の主力工場が集積し、大手企業向けの部品製造を行う技術力の高い中堅企業が多く存在する。

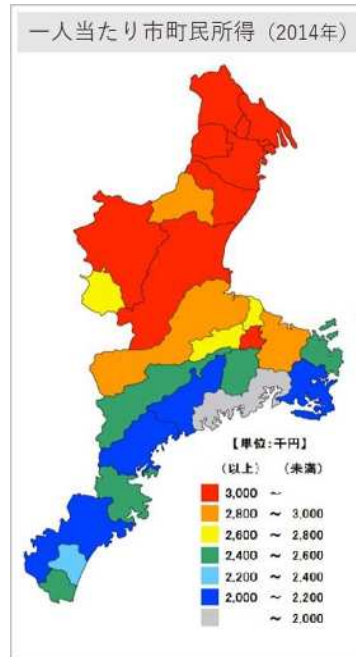
南部地域は、伊勢神宮、熊野古道などの観光資源を活用した観光業と伊勢平野、大台ヶ原、熊野灘などの地勢を活かした一次産業が主たる産業である。

人口: 1,808千人(22/47) * 2016年
面積: 5,777.27km² (25/47)

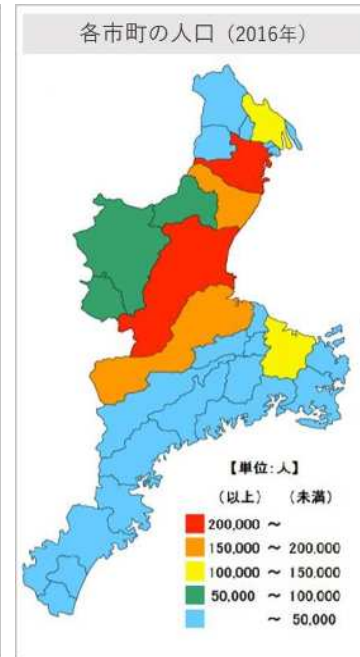
県内総生産: 76,564億円 (19/47) * 2014年
製造品出荷額等 (全業種): 108,986億円(9/47) * 2015年
1人当たり県民所得: 3,144千円 (7/47) * 2014年

三重県では北部と南部で産業特性が異なる

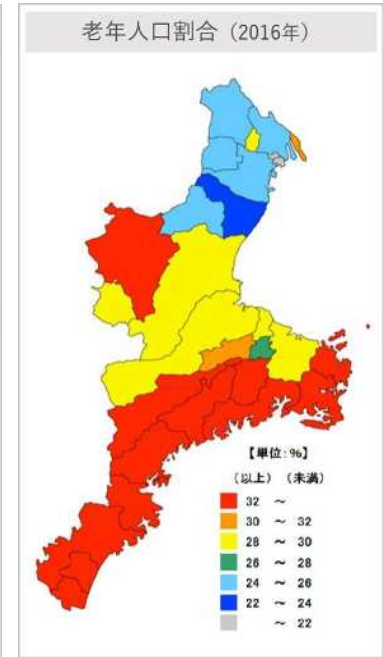
三重県の産業特性の差異に基づく現状



二次産業が盛んな北勢・伊賀地域の市民所得が高く、南勢・東紀州地域では低い。



人口10万人超の四日市市、津市、鈴鹿市、桑名市、松阪市で県人口の約67%を占める。



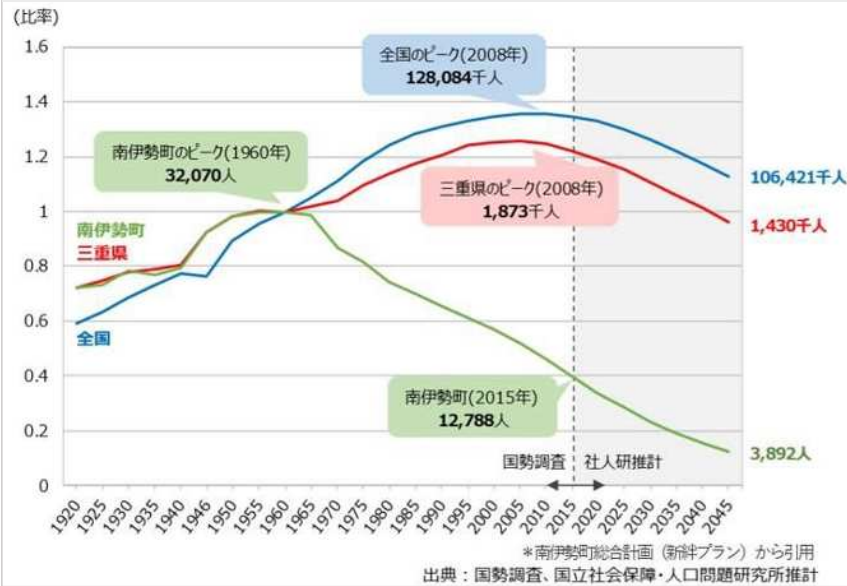
一次産業が中心の南勢・東紀州地域の老年人口割合が高く、北勢地域での割合は低い。

三重県では北部と南部で収入格差と人口の偏りが生じている

三重県での事象は日本全体で生じていることの縮図である

過疎地域は衰退し続けるのか？

日本・三重県・南伊勢町の総人口の経年推移 (1960年を1とする)



アサヒ農園代表の田所一成さん

南伊勢町を代表する品種である柑橘種である「せとか」の高品質化とブランド化を図り、東京銀座の千足屋に1個1,000円での販売を実現した。



とよや勤兵衛代表の羽根豊樹さん

古くから神事のお供え物や保存食として作られてきたソマカツオの塩切りを製品化し、ヒット商品に仕上げるなど、民宿業との多角的な経営を行っている。



友栄水産代表の橋本純さん

東日本大震災の津波被害後に、新たなブランド魚として「伊勢まだい」を創出し、10事業者と協力した生産、販売に結びつけた。漁業体験観光など新たな取り組みも積極的に行っている。



南伊勢町まちづくりリーダー研修



若者が希望を持ち活躍できる町を目指し、南伊勢町ではまちづくりを推進する若手リーダーの養成を目的とした研修を2015年から行っている。

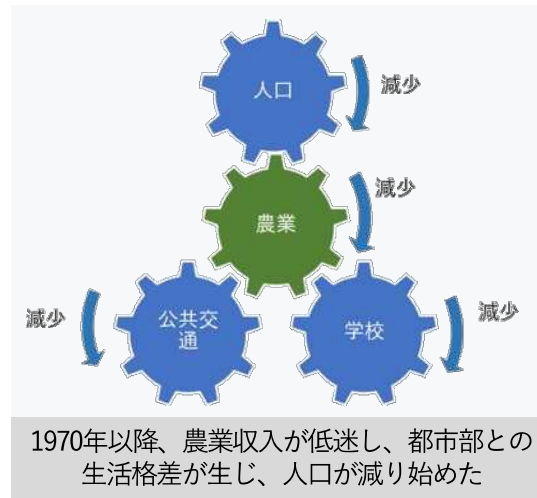
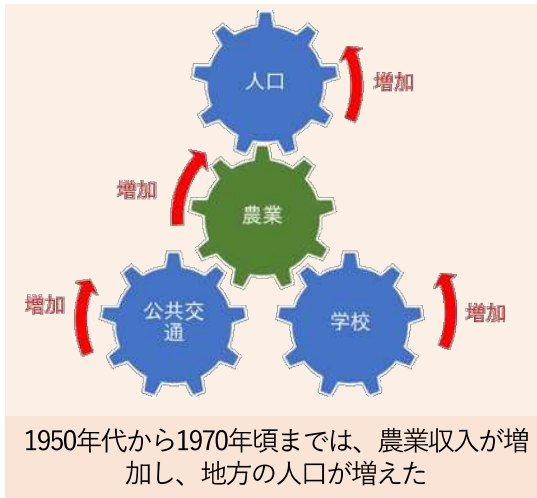
南伊勢町は消滅する可能性がある
(2014年に日本創成会議が提言の消滅可能性都市に該当)

私たちは何か勘違いをしていないだろうか？

一方では、力強く生きている人達もいる

変化に適応すれば過疎地域でも新たな富を生み出すことができる

地域イノベーションという考え方



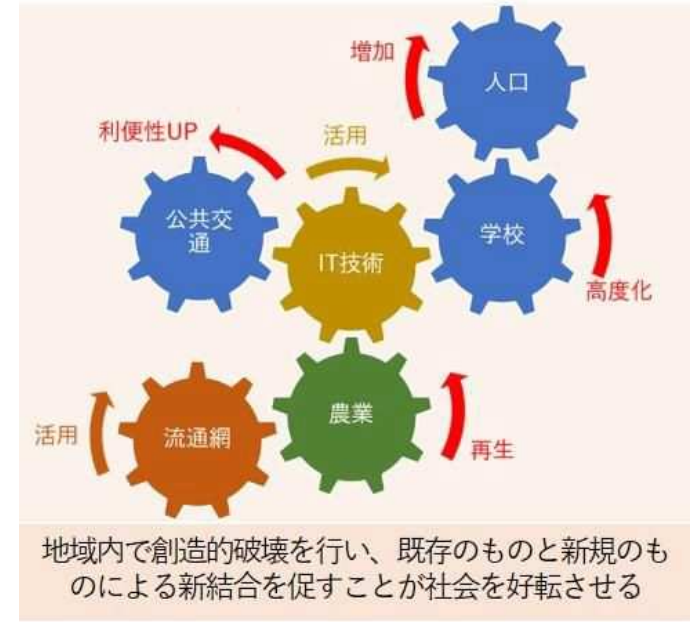
シュンペーターが唱えたイノベーション

イノベーション (Innovation)

創造的破壊と新結合による変革

地域イノベーションとは、地域内での創造的破壊を伴う新結合を生み出すことで新たな価値を創造し、時代に適応した新しい社会を創造することである

地域イノベーションが生じたときの姿 (イメージ)



地域イノベーションの事例 辻製油(株)

辻製油(株)の取り組み



三重県松阪市にある企業であり、1947年に国産なたね搾油専門工場として、辻製油所を創立し、食用油の精製・販売を開始した。その後、食用油精製残渣からレシチン、セラミド等、機能性素材を独自技術で製品化するなど、食素材の総合メーカーとして成長を続けている。

* 2010年に三重大学内に研究室を設置



Matsusaka City



辻会長が松阪市近郊の山林が
荒廃していることを憂慮



間伐材を集め木材チップを製造
する仕組みを構築



木材チップを石油の代替
燃料として蒸気を製造



搾油工場の動力源として木材
チップ由来の蒸気を利用

石油換算で年8,000kl削減
CO₂発生を年23,000ト削減
製造コストを年数億円削減

林業が衰退し、森林に
は価値がない
(固定概念)

ボイラーでの蒸気製造
には石油を使う
(固定概念)

創造的破壊

森林資源を熱源として利用する
森林× 搾油工場 ⇒ 新結合

新しい富の創造

地域の社長たちと行ってきた取り組み（西村ゼミ）

地域の経営者たちと大学で共に学ぶ場「西村ゼミ」

西村研究室ゼミ（通称：西村ゼミ）は、私（西村訓弘）が2007年1月に三重大学医学系研究科の教授に就任してから開始したもので、当初は、博士課程に入学してきた社会人学生（地域企業の社長たち）と毎週金曜日の午後6時からエントレスで行っていました。その後、博士課程の学生に限らず、学部生、地域の行政の方々、社長や社員の皆さんが集う、拡大版の西村ゼミとして実施してきました。その延長として、地域イノベーション学会が立ち上がり、地域イノベーション学研究科の構想へとつながりました。

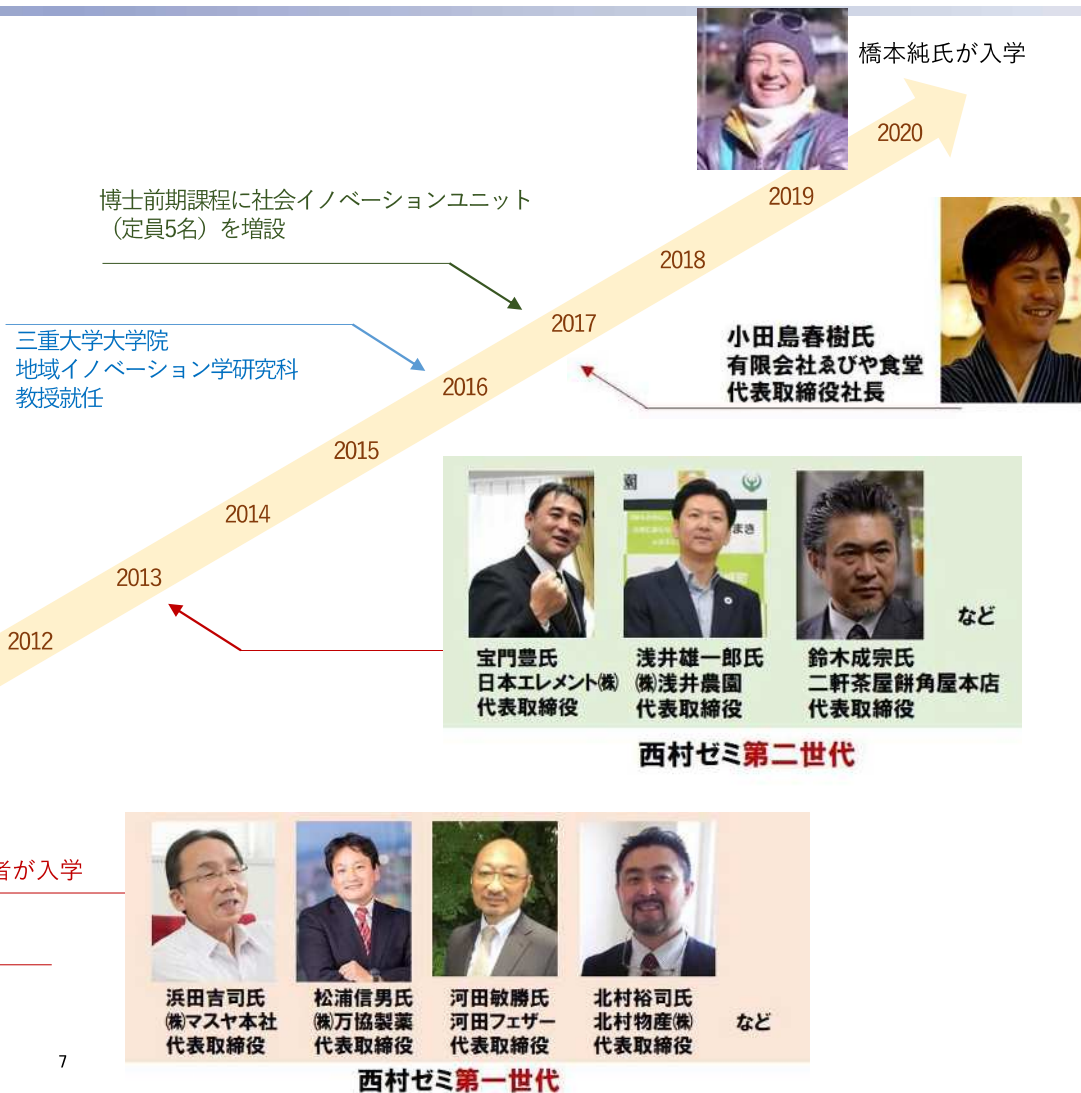


三重大学医学系研究科教授就任

西村ゼミを開始

地域イノベーション学研究科の設置

地域イノベーション学会の設立



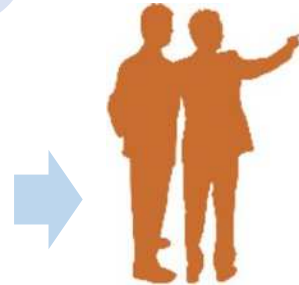
地域イノベーションの事例 うれし野アグリ(株)

辻さんと浅井さんの出会い



辻保彦会長

搾油後に90°Cの熱湯を大量に廃棄している。有効な利用法はないか？



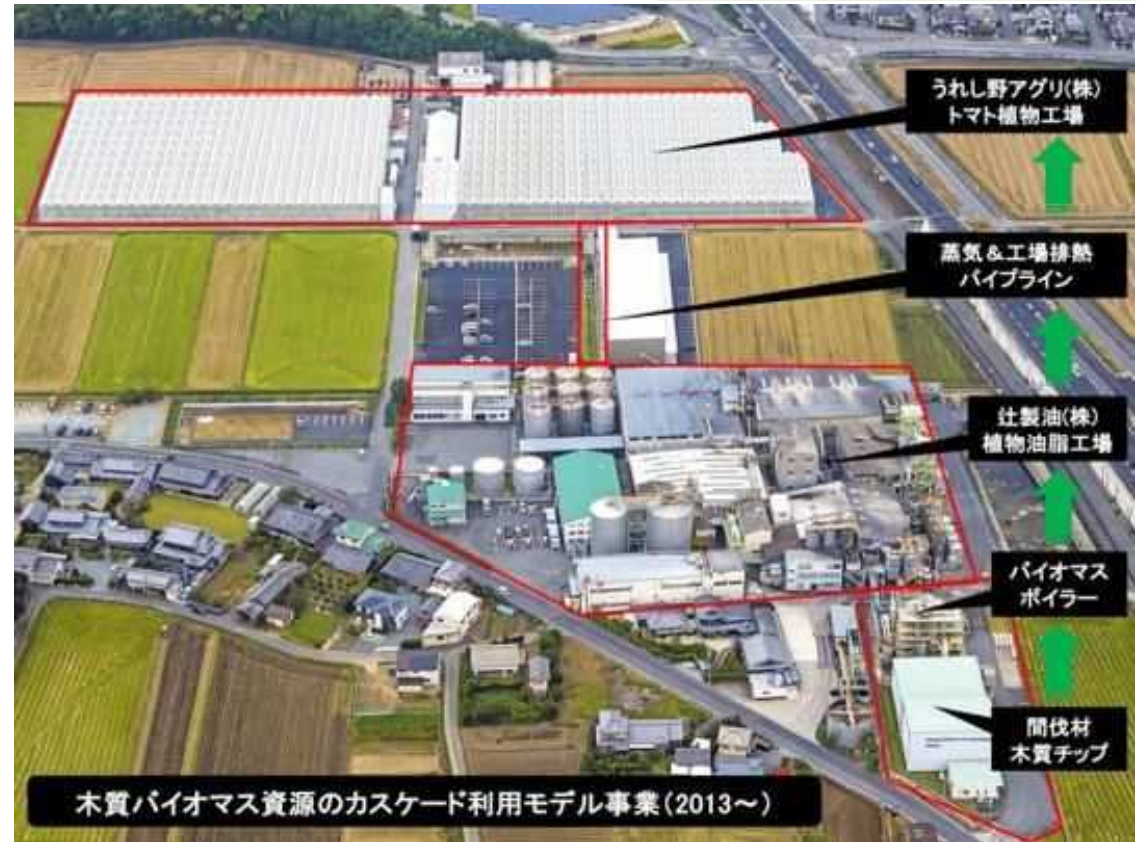
2人の出会いから2年後



(株)浅井農園
代表取締役
浅井雄一郎さん

トマト栽培に石油を使用しているが、燃料費が高くて困る。

うれし野アグリ株式会社は、辻製油から排出される植物油脂製造に使用された蒸気由来の90°Cの熱水を隣接するトマト栽培ハウスに送り、冬の暖房エネルギーとして利用する木質バイオマス資源のカスケード利用の仕組みで、高収益型農業を実現した。



約100名の新規雇用を創出し、国内最高レベルの高収益型農業（反収2,300万円＝稲作農業の150倍以上）を実現した。

地域イノベーションで目指す姿

私たちが地域イノベーションを通して目指す地域の姿

Innovationとは、新しいアイデアから社会的意義のある新たな価値を創造し、社会的に大きな変化をもたらす自発的な人・組織・社会の幅広い変革を意味する。

Apple
Alphabet (Google)
Amazon
Microsoft
Tesla
...

INNOVATION

地方が目指すべき
イノベーションの姿



『シュンペーターが提示した新結合が出現する姿』

*シュンペーター-孤高の経済学者- 伊東光晴・根井雅弘著 岩波新書を参照

シュンペーターによれば、**新結合は群生して現れる**という。なぜなら、「一人あるいは数人の企業者の出現が他の企業者の出現を、またこれがさらにそれ以上のますます多数の企業者の出現を容易にするという形で作用する」からである。